

3月5日(日) 第二礼拝 「聖霊様が臨むと」使徒2章17-21節

今日の聖書箇所、聖霊様が臨むと預言し、幻を見、夢を見ると書いてあります。聖霊様の言葉が預言、夢、幻です。

第一番目に、聖霊様はイエスキリストの救いを見せてくださいます。神様はアブラハムを選び、生まれ故郷を出て主の示される地に行きなさいと語られました(創世記12:1-3)。エルサレムには、神様の救いのご計画があったのです。後にイエスキリストがアブラハムの子孫、ダビデの子として生まれて来られます。使徒2:19-21は、イエスキリストが地上に来られること、十字架、そして聖霊様が来られることの預言(ヨエル2章の引用)です。大いなる輝かしい日とはイエス様の再臨をあらわします。

二番目に、幻をいただいた後で、信仰を妨害する働きが必ず起こります。アブラハムが神様の示される地に着くと、ひどい飢饉がありエジプトに下ることになりました(創世記12:10-20)。更に、ロトとアブラハムの牧者の間に紛争が起こり、2人は別れて歩むことになりました(13:6-13)。再び主の言葉がアブラハムに臨み、土地の所有と子孫の約束をしてくださいました(13:14-)

アブラハムが立った場所(エルサレム)は、イエス様が十字架にかかった場所です。アブラハムが東西南北を見渡したように、イエス様も十字架上で私たちが救われることをビジョンで見とおられました。イエス様の流された血潮によって、私たちは罪赦され救われました。イエス様の打ち傷によってどんな病も癒され、貧しい者が富む者となり宣教する者に変えられます。それは祝福の川、永遠のいのちの川、聖霊様の川です。イエス様の十字架によって救われた私たちは、アブラハムの子孫のように増え広がっています(アブラハムの祝福)。

環境によって私たちが絶望する時、主からの夢を消してしまいがちです。アブラハムもサラも高齢となり、主の約束の実現は不可能だと思いましたが、主は幻の中でアブラハムから生まれてくる者が跡継ぎになることを語られ、アブラハムはそれを信じました(15:4-6)。

神様の御言葉、ビジョン、預言を信じることで、私達は救われます。私たちの信仰の対象は神様です。キリストを信じる信仰が義と認められ救われます。祈りとは主の約束(語られた事、ビジョン)を握ることです。夢、幻は信じて祈ることで実現されます。私たちも日本が救われることを信じ、祈り、伝道に励んでいきましょう。神様によって与えられたビジョンは、神様が成しとげてくださいます。

三番目に、信仰が与えられたら、私たちは預言(宣言)します(ルカ4:18,19)。私たちはキリストの貧しさによって富む者とされました(IIコリント8:9)。私たちにはアブラハムの祝福があることを信じましょう。

主に出会い、主の愛が覆う時、罪の奴隷だった捕らわれ人は赦免され、盲人は目が開かれ、しいたげられている人は自由になります。「主が日本を解放した、この街の王はイエス様だ、この教会の王はイエス様だ、私の王はイエス様だ」と宣言して、主の恵みの年を告げ知らせましょう。アーメン!